

“情報のバリアって何？” “障がいがあっても、博物館や文化施設を楽しめているのかな？”

スマホアプリを活用して

「文化・情報のバリアフリー」を学ぶ

障がいのある方が生活の中で感じるバリアに、段差や建物などの「物理的なバリア」、「文化・情報面でのバリア」、「心のバリア」があります。

目の不自由な方から生活の様子や、社会参加の機会を広げる工夫などのお話を聞いたり、実際に見えにくさ体験をしながら、私たちができることを考えてみませんか。

＜日時＞ 令和2年12月20日（日）13：30～16：00

＜場所＞ セーレンプラネット（福井市中央1-2-1 ハピリン5階）
福井市総合ボランティアセンター 研修室（ハピリン4階）

＜内容＞ ★目の不自由な方の暮らしを知る（講義、アプリ活用術）
★ガイドヘルプの方法（説明）
★セーレンプラネットで見えにくさ体験

＜費用＞ セーレンプラネット入館料（大人410円、高校生310円）

＜対象＞ 高校生・大学生等ボランティアに関心のある方
文化施設等のアクセシビリティに関心のある方

■共催 福井市自然史博物館分館（セーレンプラネット）

■協力 NPO 法人福井芸術・文化フォーラム、 福井県視覚障がい者支援ネットワーク 羽二重ねっと

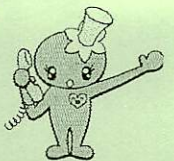
【お問い合わせ・お申し込み】

申込締切 12月9日（水）

福井市社会福祉協議会ボランティアセンター 福井市田原1丁目13-6 フェニックス・プラザ1階

Tel 0776-22-0022（直通）0776-26-1853（代表）

Fax 0776-26-9109 E-mail : mag@fukuic-shakyo.jp



----- きりとり -----

ふりがな 氏名	保護者 氏名	※高校生の場合、保護者の同意が必要です 【連絡先】
所属 学校名		学年（ ）年
住所		電話